



MAX Series

Combo Bass Amplifier

取扱説明書



株式会社 サウンドハウス

〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958

TEL:0476(22)9333 FAX:0476(22)9334

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は Peavey 社製 MAX シリーズ・コンポアンプをお買い上げいただき誠にありがとうございます。製品の性能を十分に発揮させ、未永くお使いいただくためにご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管して下さい。

ご使用になる前に取扱説明書をお読み下さい。

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。異常がある場合は販売店にご相談下さい。
2. 感電防止の為、使用中は部品に触れないで下さい。
3. 各装置の設置を完了させるまでは電源を入れないで下さい。
4. ヒューズを交換する場合、必ず先に電源プラグを抜いて下さい。
5. 40℃ を超える環境で本体を使用することはお止め下さい。
6. 本製品は屋内使用専用です。屋外では使えません。また、雨天や湿気の多い場所での使用はお止め下さい。火災や感電の原因となります。
7. 本製品はラジエーター、ストーブ等の熱源から離して使用して下さい。
8. 水などの液体を本体表面にこぼしたり、本体内部にかけたりしないようご注意ください。
9. 電源ケーブルが踏まれたり、挟まれたりしないよう注意して下さい。
10. メーカーによって供給された付属パーツ以外は使用しないで下さい。
11. 本体は通気性の良い所に設置し、周囲に可燃物や爆発物を置かないようご注意ください。また、使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないで下さい。
12. 本体の掃除をする際は乾いた布のみを使用して下さい。
13. AC100V、50/60Hzにてご使用下さい。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくは正規代理店に連絡して下さい。無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

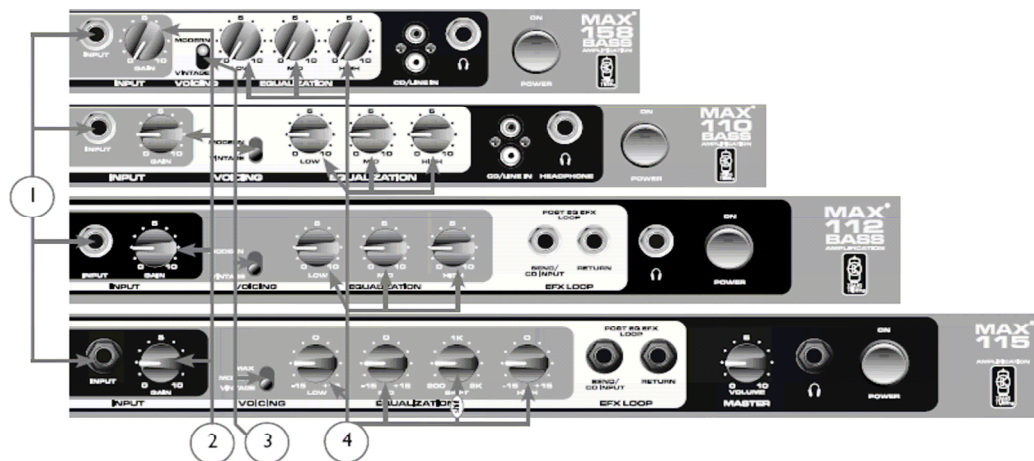
MAX[®] 158/110/112/115

Bass Amplifiers

基本仕様

- Peavey 社独自の Trans Tube 回路を搭載
- EQ プリセットを選択可能
- ゲインコントロール
- マルチバンド EQ
- ヘッドフォン端子
- テープ / CD 入力端子
- カスタムスピーカー搭載
- DDT コンプレッションを搭載

フロントパネル



1. 入力端子

ベースを接続して下さい。

2. ゲイン

プリアンプの入力ゲインをコントロールします。

3. ボイシング

EQ と TransTube ゲインを組み合わせることによって 1 台のアンプから数種類もの音色を得ることが可能です。

モダン： チューブシュミレーション無しの“西海岸”EQ 設定

ヴィンテージ： Trans Tube 回路+ヴィンテージボイシング

MAX： チューブシュミレーション無しのクラシック Peavey の EQ 設定 (MAX115)

4. EQ

ボイシングで選択されたアンプも出るの音質を調節します。MAX158、110、112 に搭載された EQ はパッシブタイプですが MAX115 にはカット/ブースト機能付 EQ を搭載していません。

Low： 低域をブーストします。

Mid： 中域をブーストします。

Shift： Mid でブーストする周波数帯を 200 ~ 2kHz の範囲で調節します。(MAX115)

High： 高域をブーストします。

5. RCA CD / Line 入力端子 (MAX158 / 110 のみ)

テープや CD プレーヤーを接続して音楽を聴きながらベースをプレイすることが可能です。

6. ポスト EQ エフェクトループ (MAX112 / 115 のみ)

外部エフェクトプロセッサや CD プレーヤーを接続して使用します。

SEND/CD 入力端子 CD プレーヤーやエフェクトプロセッサを入力する際に使用します。

RETURN SEND/CD 入力端子とともに使用し外部エフェクトプロセッサを接続します。

7. ヘッドフォン入力端子

ヘッドフォンを使用してモニターすることが可能です。ヘッドフォンが接続されると自動的にスピーカーからの出力はオフに切り替わります。

8. マスターボリューム (MAX115 のみ)

アンプの出力レベルを調節します。

9. 電源スイッチ

アンプ本体の電源を切り替えます。スイッチを“ON”の位置にすると、電源 LED インジケーターが点灯し、本体に電源が供給されていることを示します。

リアパネル

電源ケーブル入力端子

本体に付属している 3 ピン仕様の電源ケーブルのみを接続して下さい。どのような状況下



でもアースピンを抜いたり折ったりすることはお勧めしません。アースピンを接続不可能な場所で MAX シリーズを使用する場合は適切な変換アダプターを使用して下さい。

製品仕様

MAX 158

定格点力

15W RMS (4)

公称レベル@ 1kHz, 120 VAC

消費電力

50W、100V、50/60Hz

サイズ

32(W) × 36.6(H) × 22.6cm(D)

重量

7.94kg

MAX 110

定格点力

20W RMS (4)

公称レベル@ 1kHz, 120 VAC

消費電力

50W、100V、50/60Hz

サイズ

39.1(W) × 44.9(H) × 28.5cm(D)

重量

11.5kg

MAX 112

定格点力

40W RMS (4)

公称レベル@ 1kHz,120 VAC

消費電力

75W、100V、50/60Hz

サイズ

46.2(W) × 54(H) × 30.8cm(D)

重量

16.8kg

MAX 115

定格点力

60W RMS (4)

公称レベル@ 1kHz,120 VAC

消費電力

75W、100V、50/60Hz

サイズ

53.8(W) × 61.3(H) × 33.4cm(D)

重量

26.2kg



保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内(ご購入より1年間)において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適當(例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等)なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災(火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等)による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合(例：発電機などの使用による異常電圧変動)
8. 消耗部品(電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等)の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合(例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等)
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます(下記RA番号が必要です)。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号(返品承認番号)

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください(お客様のご負担の場合はどの便でも結構です)。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害(周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害)に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。